

平成27年中の犯罪情勢及び交通事故発生状況

※ 表中の数値は暫定値(概数)

犯罪発生・検挙状況

区分	H24	H25	H26	H27
刑法犯認知件数	15,463	14,791	13,206	11,503
増減率(前年比)	-12.7%	-4.3%	-10.7%	-12.9%
検挙件数	6,418	5,653	5,348	4,462
検挙率	41.5%	38.2%	40.5%	38.8%
検挙人員	4,061	3,766	3,198	2,785
うち少年	1,007	921	716	495
占有率	24.8%	24.5%	22.4%	17.8%
犯罪率	721.9	693.9	622.3	545.4

注)犯罪率(人口10万人あたりの犯罪認知件数)

重要犯罪の状況

区分	認知	前年同期	検挙	前年同期	検挙率	前年同期
殺人	12	9	13	8	108.3%	88.9%
強盗	16	25	13	24	81.3%	96.0%
放火	14	25	13	12	92.9%	48.0%
強姦	13	9	9	9	69.2%	100%
略取誘拐・人身売買	1	1	1	1	100%	100%
強制わいせつ	80	60	47	31	58.8%	51.7%
計	136	129	96	85	70.6%	65.9%

サイバー犯罪の検挙状況

区分	H24	H25	H26	H27	前年比
検挙件数	99	114	145	77	-68

ストーカー・DVの認知状況

区分	H24	H25	H26	H27	前年比
ストーカー認知件数	407	327	370	298	-72
DV認知件数	913	878	961	920	-41

交通事故発生状況

区分	H24	H25	H26	H27
発生件数	10,403	9,858	9,286	8,871
死者数	97	100	82	69
負傷者数	13,295	12,262	11,504	10,952
死傷者数	13,392	12,362	11,586	11,021

区分	H24	H25	H26	H27
発生件数	3,397	3,289	3,318	3,271
全事故中	32.7%	33.4%	35.7%	36.9%
高齢死者	44	49	43	42
全死者中	45.4%	49.0%	52.4%	60.9%
高齢1当件数	2,056	2,020	2,034	2,044
死者数	20	26	20	31

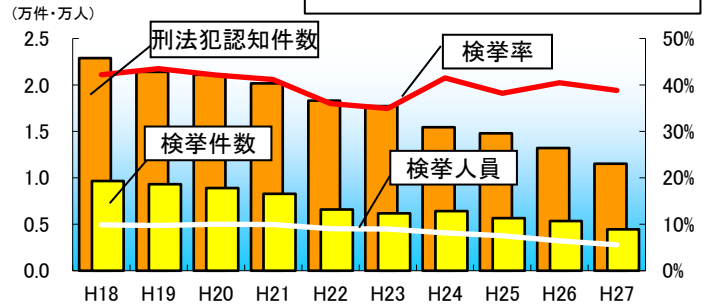
110番通報・相談の状況

区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	前年比
110番受理件数	80,908	82,655	80,861	80,326	80,652	78,821	-1,831
「警察に対する相談」件数 (H22～H25.5.14までは警察安全相談の件数)	15,383	14,972	14,346	45,558	50,477	55,660	5,183

長野県総合5か年計画～しあわせ信州創造プラン～
「達成目標」(平成29年末)

- 犯罪の発生件数(刑法犯認知件数) … 15,000件未満
- 重要犯罪検挙率 … 70.0%
- 交通事故死傷者数 … 10,000人以下

平成28年(2016年)1月15日
警察本部警務課
(課長)山口康弘(担当)柳澤将司
電話:026-233-0110(代表)内線4532
FAX:026-233-1367
E-mail:police-keimu@pref.nagano.lg.jp

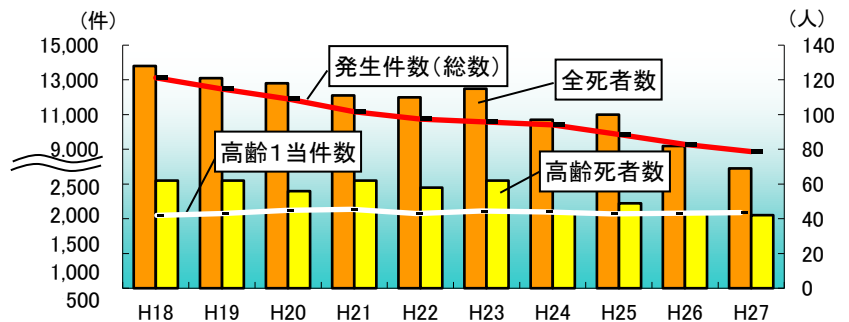


特殊詐欺の状況

H25		H26		H27	
被害件数	被害額	被害件数	被害額	被害件数	被害額
195	1,088,819	190	1,029,809	297	805,615
阻止件数	阻止額	阻止件数	阻止額	阻止件数	阻止額
132	116,441	175	609,678	330	761,286

注1)被害額(千円)注2)阻止件数・阻止額(金融機関等水際で被害を阻止したもの)

- 刑法犯認知件数は減少(前年比-1,703件)
- 刑法犯検挙件数は減少(前年比-886件)
- 重要犯罪の検挙率は増加(前年比+4.7P)
- 特殊詐欺被害の認知件数は増加・被害額は減少(前年比+107件・-224,194千円)
- 特殊詐欺の被害阻止件数・阻止額は増加(前年比+155件・+151,608千円)
- ストーカー・DVともに前年比では減少しているものの、依然高水準で推移(前年比:ストーカー-72件・DV-41件)



- 交通事故死者数69人(前年比-13人)、うち高齢者は42人で全死者の60%以上を占める
- 高齢者が第1当事者の死亡事故が増加(31人、前年比+11人)
- 正面衝突事故による死亡事故が増加(14人、前年比+6人)

